

**一般社団法人日本脳神経外学会第76回学術総会
発表時間一覧**

セッション		発表	質疑応答	総合討論
シンポジウム 01	急性期脳動脈閉塞-適応範囲と治療成績- Acute ischemic stroke caused by an intracranial arterial occlusion -application range and treatment outcome-	12分	2分	なし
シンポジウム 02	治療困難な脳動脈瘤に対する治療戦略と成績	12分	5分	なし
シンポジウム 03	グリオーマの分子遺伝学・病理学・画像・機能マッピング・白質解剖との統合 Integration of molecular pathology, functional mapping, fiber anatomy for glioma surgery	8分	2分	なし
シンポジウム 04	頭蓋底腫瘍の治療戦略と機能維持・予後 Skull base tumors: craniotomy, endoscope and eadiotherapy for functional preservation	12分	2分	なし
シンポジウム 05	未破裂脳動脈瘤-脳卒中治療ガイドライン2015 その後-	10分	3分	なし
シンポジウム 06	もやもや病-post RNF213時代の基礎・臨床研究- Basic and clinical research on moyamoya disease after RNF213 discovery	8分	2分	なし
シンポジウム 07	グリオーマにおける免疫療法・化学療法・放射線治療 Novel treatments for gliomas (immunotherapy, chemotherapy and radiotherapy)	10分	2分	なし
シンポジウム 08	焦点診断の新しいアプローチ Novel approaches for localization of epileptogenic zone	10分	2分	なし
シンポジウム 09	脊髄脊椎外傷の急性期治療 Critical care management of acute spinal cord injury	10分	2分	なし
シンポジウム 10	脊髄腫瘍の手術治療 合併症をいかに低減するか Surgical strategy for spine tumor; How can we reduce surgical complications?	10分	2分	なし
シンポジウム 11	内視鏡・外視鏡を用いた新たな手術アプローチへの挑戦 Revolutionizing neurosurgery with novel techniques using endoscope and exoscope	8分	2分	なし
シンポジウム 12	脳動静脈奇形-post ARUBA時代の治療成績- Brain AVM -Treatment outcome in the post ARUBA era-	12分	2分	あり
シンポジウム 13	脳腫瘍のポストゲノム時代の幕開け Dawn of post-genome era in brain tumors	8分	2分	なし
シンポジウム 14	てんかん外科の適応とタイミング Indication and optimal timing for epilepsy surgery	10分	2分	なし
シンポジウム 15	頸椎椎後弯変形	12分	3分	なし
シンポジウム 16	脳外科医が知るべき外傷の初期治療(JATECジョイントセッション)	10分	3分	なし
シンポジウム 17	頸胸椎(脊髄)腹側病変に対する手術治療	12分	2分	なし
シンポジウム 18	脳神経外科医が知るべき末梢神経外科	12分	2分	なし
シンポジウム 19	難治性疼痛への包括的医療	10分	2分	なし
シンポジウム 20	多職種連携によるDBS治療	9分	1分	なし
シンポジウム 21	Craniosynostosisの手術戦略と予後	8分	-	あり
シンポジウム 22	Abusive Head Trauma 脳神経外科医が知っておくべきこと	10分	2分	なし
シンポジウム 23	頭部外傷後の社会復帰支援	10分	3分	なし
ビデオシンポジウム 1	経鼻内視鏡手術 今伝えたい手術テクニック	10分	3分	なし
ビデオシンポジウム 2	脳血管障害の治療におけるトラブルシューティング	7分	3分	なし
ビデオシンポジウム 3	後方循環の脳動脈瘤-クリッピング術-	7分	3分	なし
ビデオシンポジウム 4	バイパス併用治療	7分	3分	なし
ワークショップ		6分	2分	-
一般口演		6分	2分	-
ポスター		4分	2分	-

※指定演題の発表時間は、上記に関わらず、ご依頼している通りとなります。

※青字のシンポジウムは、英語セッションとなります。発表言語・スライドともに英語にてお願いいたします。